

ゆパッチー アートモニュメント



ゆパッチーって？

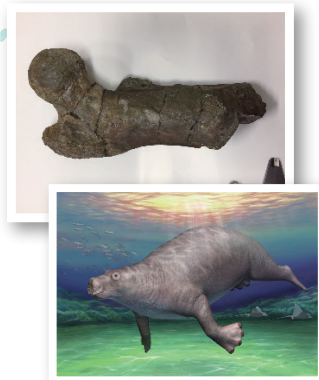
1,500万年前に土湯温泉付近に生息していた絶滅哺乳類の「パレオパドキシア」（愛称：ゆパッチー）です。

「パレオパドキシア」は水陸両生の四足歩行の哺乳類で、暖かい海の岸边に生息していたと推測されています。

全長は1.5～2mほどで、胴体はカバのように太く、大きな手足を持っていました。

昭和26年頃、温泉街を流れる東鵜川の砂防ダム工事の際にその化石が発見され、約60年以上、筑波大学の収蔵庫で保管されていましたが、平成30年にその化石の正体が判明しました。

なお、愛称の「ゆパッチー」は、土湯温泉の新キャラクターとして地元土湯小学校の6人の児童たちが考えてくれました。



福島県立福島西高校デザイン科の生徒さんたちが中心となって、東京芸術大講師の銚井喬氏を統括コーディネーターに、令和元年11月からモニュメント作りを始め、新型コロナウイルスの感染拡大による中断を経て、このほど完成しました。

モニュメントの大きさは約2.4メートル。本体は発泡スチロール製で、こけし作りの過程で出た端材や温泉旅館の浴衣を使い、化石が見つかった地層をイメージした模様を体にあしらっています。

ゆパッチーが温泉街における夢あふれるアートモニュメントになりました。

なお、このアートモニュメント制作には、クラウドファンディングを活用し、私たちの想いに共感してくれた日本全国の多くの方々寄付により制作させて頂きました。

生徒たちのメッセージ



土湯の魅力を
いかに伝えるの
かを考えるのが
楽しかったです
戸田日向子



土湯温泉の
PRになれば
と思います
黒澤大騎

みんなで協力して
一つのものを作り
上げる経験がで
きて良かったです
首藤歌那

世界中の人々がゆ
パッチーの癒し効
果で元気になるこ
とを願っています
塩澤純明

土湯について
深く知ること
ができました
菅野くる美

製作はとても大
変でしたが、本
当に楽しかった
です 黒沢好花

ゆパッチー
を作れてよ
かったです
半谷凜音

土湯の皆様と共
に活動できてと
ても良い経験にな
りました 大津愛来

とても可愛いキャ
ラクターなので、
沢山の人に見て欲
しいです 橋本夏歩

製作に携わった
事がとても嬉し
かったです
渡辺彩音



土湯やパレオパ
ドキシアに興味を
持ってくれたら嬉
しいです 薄遥香

土湯の魅力を再発
見できたり、とて
も楽しく良い経験
でした 齋藤宇浩

コロナの影響な
どで最後まで関
与することがで
きなかったのが心残
りですが、良い
経験でした
神野竜也



新発売

ゆパッチー
カレー

700円(税込)

足湯カフェ キャスバルにて発売中

詳しい制作経過等のお問い合わせ先

〒960-2157 福島市土湯温泉町字下ノ町22-1

TEL 024-595-2217 FAX 024-595-2016

メール ikeda01@tcy.jp 担当 池田